

# MAMORU TALK

## まもろトーク2025

～いま話そう、HPVワクチンと子宮頸がん予防のこと～



あなたをまもる手段

大切な人を、未来の自分を、  
“まもる”きっかけに。

近年、若い世代で子宮頸がんを発症する方が増えています。子宮頸がんの原因は、HPV(ヒトパピローマウイルス)で、多くの女性が一生に一度は感染する可能性があると考えられています。HPVの感染は、HPVワクチンで予防することができます。大切な人、未来の自分のために、今できることを。

# 8/21

木

入場無料

イオンモール高崎 セントラルコート

(〒370-3521 群馬県高崎市棟高町1400)

Talk Session

## トークセッション

14:00～

テーマ／正しく知ろう!子宮頸がんとHPVワクチン



タレント

ゲスト

休井 美郷 さん



群馬大学医学部  
産科婦人科学教室

岩瀬 明 教授



産科婦人科館出張  
佐藤病院産婦人科

荒木 春奈 医師

10:00～16:00 >

がん対策について考えるための企業ブース出展

がんと向き合って生きていくためのヒントをお届けいたします。

出展企業・内容については  
特設HPでご案内します。



あなたをまもる手段

群馬県 感染症・疾病対策課 TEL.027-226-2618

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

イベント詳細は特設HPをチェック! ▶▶▶





あなたをまもる手段

# HPVワクチンを知ろう!

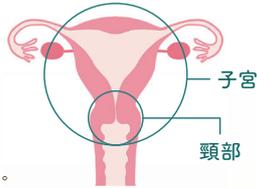
## 子宮頸がんとは?



原因は?

### ウイルス感染が原因

子宮頸がんは、HPV(ヒトパピローマウイルス)に感染することで、子宮の「頸部」という、出口に近い部分にできるがんです。



女性の多くが一生に一度は感染するらしいわ。毎年**1万1千人**の方がかかって、**約2,900人**が亡くなっているの。

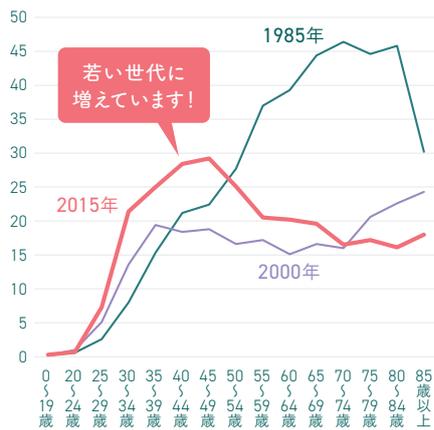


若いわたしに関係あるの?

若い世代で、

がんを発症する方が増えています。

●全国年齢階級別推定り患率(対人口10万人)



(出典)国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ))

## HPVワクチンとは?



誰が受けられるの?

小学校6年生から高校1年生まで

原則3回の接種が必要で、6ヶ月くらいかかります。15歳になるまでに打つと、2回で終わるワクチンもあります。



どのくらい効果があるの?

原因の80~90%を予防

●子宮頸がんの原因HPV型とワクチンの予防効果

80~90%を予防

9価HPVワクチンの予防効果

16・18型

31・33・45  
52・58型

その他

2・4価HPVワクチンの  
予防効果

まずは、**ワクチン接種**で予防を!  
20歳からは定期的に  
**子宮頸がん検診**を受けると、  
さらに安心ね。



## ワクチンの安全性



ワクチンの副反応が心配です。

安全に使用できることがわかっています。

接種した場所の痛みや、ふらつきが出ることはありますが、重大な副反応はまれです。不安なことがあれば、医師によく相談してから決めましょう。



HPVワクチンと子宮頸がんについて、  
キャラクターと医師がわかりやすく解説!

群馬県 感染症・疾病対策課 TEL.027-226-2618

解説動画を  
ぜひご覧ください。

